



## ～ 栄養方法と患者の退院先は 密接に関係している！ ～

退院、入所、転院を進めていく上では、“退院後に患者様が、どのような生活を送ることになるのか？”という視点を持ち栄養摂取方法の選定を行っていくことは重要なポイントとなります！

### 療養型病院

医療依存度により、医療区分の設定があり、経管栄養での転院に壁があります。

### 施設（特別養護老人ホーム 老人保健施設 有料老人ホームetc）

待機者が多く入所まで時間が掛かる。福祉施設での看護師の配置基準、老人保健施設の包括診療、施設利用料金等の問題あり。

### 在宅

家族の介護力の問題もありますが、胃ろうでも、経鼻胃管、CVポートでも在宅復帰はできます。往診のDr、訪問看護、ケアマネジャー、介護保険サービス事業所等と連携し在宅介護の支援を行います。



患者様本人、ご家族が在宅を希望されれば、医療ソーシャルワーカーは、多職種と連携し、在宅復帰を支援します。退院時共同指導、退院前カンファレンスを積極的に開催していきますので、皆様のご協力をお願いします！！

医療ソーシャルワーカー 渡邊 盛利綱

## 学会発表報告

第29回 日本静脈経腸栄養学会  
in横浜《2014.2.27～28》



演題：当院でのトランスサイレチン測定状況調査と  
NST担当臨床検査技師の取り組み

中央検査部：小川ひとみ

# 第9回NST研修会報告 2014.2.5(水) 17:30~18:30 3階講堂



テーマ：口腔ケアと摂食嚥下リハビリテーション  
言語聴覚士 石樽なつみ

・**嚥下障害**とは・・・嚥下の途中で異常が起こること。  
→窒息、誤嚥、脱水、栄養不良の原因になる

・**安全に食べるためには**

姿勢・介助方法・形態に配慮して食事を提供すること！

誤嚥性肺炎予防のためには食べる前の**口腔ケア**も大切！

嚥下食の  
試食の様子



## お知らせ

### 第10回 院内NST研修会【静脈栄養管理】

### 3月5日(水) 17:30~18:30 3階講堂

- ◆ NST勉強会 10回、NST研究会 2回 計12回のうち、10回以上参加された方には、NSTメンバーとして、NSTバッジを差し上げます♪
- ◆ 対象者の方には第10回院内NST勉強会後にNSTバッジを配布致しますので、3月5日のNST勉強会に参加表(カード)をお持ちの上、必ずご参加下さい！
- ◆ すでにNSTバッジをお持ちの方でも、今年度10回以上の参加がある場合も、ささやかですが景品をご用意しておりますので是非ご参加下さい！



## 第13回 岐阜南NST研究会

### 特別講演 『がんと高齢者の終末期栄養管理』

講師：大阪府済生会中津病院 肝胆臓外科部長

近畿大学医学部 外科客員准教授

土師誠二 先生

### 3月27日(木) 18:30~20:00 3階講堂

どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい！